



## 『 ジェネリック医薬品とお薬手帳 』

皆さん、ジェネリック医薬品（後発医薬品）についてご存知でしょうか？

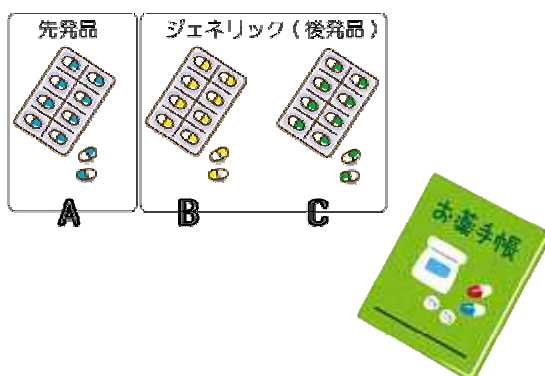
ジェネリック医薬品とは、新薬（先発医薬品）と同じ成分・薬効でありながら、お薬の価格を低く抑えた薬品のことです。

近年、ジェネリック医薬品が普及してきていますが、新薬とジェネリック医薬品は同じ成分でも名前が異なるため、気付かずに同じ成分の薬を同時に飲んでしまう可能性があります。

このようなリスクを回避する手段としてお薬手帳があります。お薬手帳とは、いつ・どこで・どんな薬を処方してもらったかを記録する手帳のことで、現在飲んでいる薬のことを把握でき、重複の確認や、他の薬との飲み合わせの確認に利用できます。

昨年度、当院でお薬手帳の活用状況を調べたところ、95%の人がお薬手帳を作っているのにもかかわらず、携帯していたのは半数の方だけでした。

ぜひお薬手帳を持ち歩き、お薬と上手につきあいましょう。



鹿児島県厚生連  
薬剤科（薬剤師）  
中島理恵